

しずおかスポーツ人材バンク「スポーツサポーターバンク」の全体像

趣旨・目的

社会総がかりの教育に向けた地域の人材活用により、新しいスポーツ人材バンクを構築し、専門性を有する人材を学校部活動等に活用し、きめ細かな指導の実現を目指します。

バンクの構成

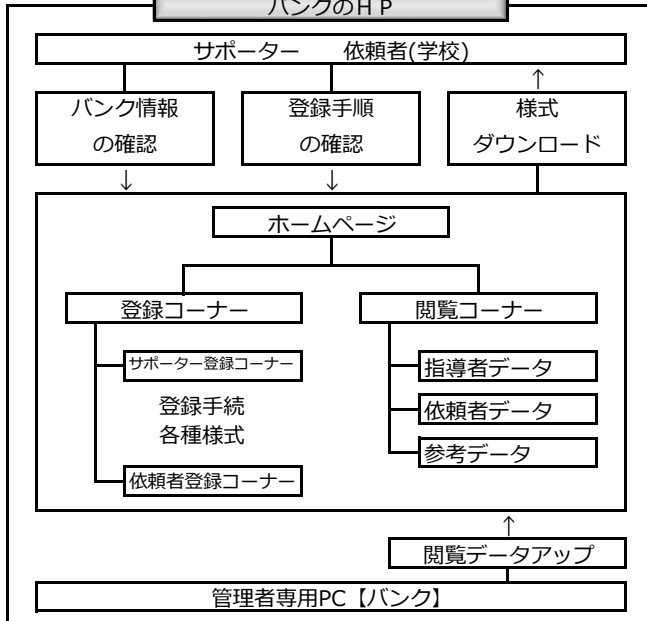
様々なスポーツ分野に対応可能な人材バンクの構築を目指し、その足掛りとなるスポーツ医・科学サポートに特化した「スポーツサポーターバンク」です。

しずおかスポーツ人材バンク

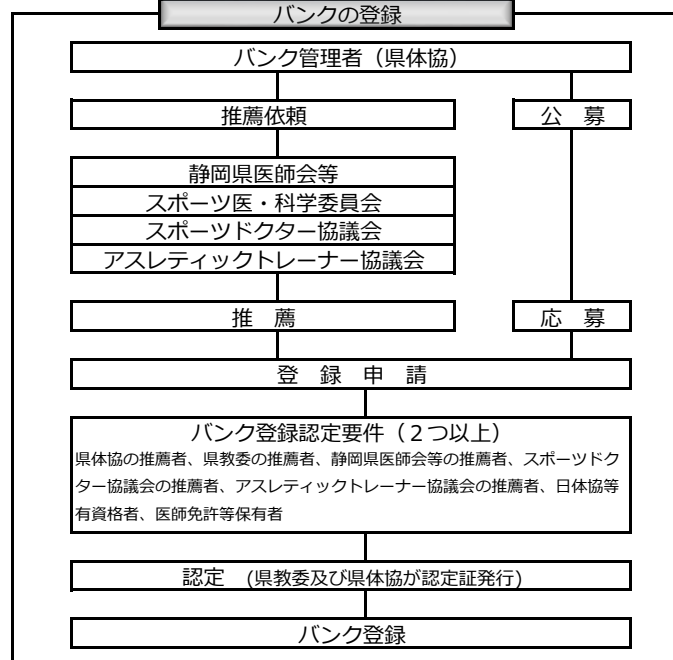
運動部活動バンク
(運動部活動に特化したスポーツ人材バンク)

スポーツサポーターバンク
(スポーツ医・科学サポートに特化したスポーツ人材バンク)

バンクのHP



バンクの登録



バンクの活用

- 1 学校への紹介手順
登録サポーターと学校(依頼者)とのマッチングは、次の手順で行います。
(1) 県体協は、条件が適合する候補となる学校とサポーターを検索します。
(2) 県体協は、候補のサポーターに「依頼者データ」を伝え、マッチング開始の承諾を得ます。
(3) 県体協は、学校に「サポーターデータ」を伝え、マッチングを開始します。
(4) 学校は、候補のサポーターに連絡し、必要に応じ面接を行い、具体的な内容を交渉します。
(5) 県体協は、原則として面接に立会い調整します。
(6) 学校は、サポーターと契約を取り交わした場合、契約成立を県体協に報告します。
- 2 コーディネート業務
県体協のコーディネーターは、学校とサポーターからの相談に対応します。
- 3 評価
(1) 学校は、講演会等の状況について、実施状況報告書を県体協に提出します。
(2) 県体協は、報告書を分析し、コーディネートのための資料とします。

サポートの内容

- ・生徒の健康管理と競技能力向上の援助、スポーツ外傷・障害に対する予防、診断治療等を行う「スポーツドクター」の講演や指導
- ・生徒の傷害予防、救急処置、コンディショニングにあたるとともに、リハビリテーションにあたる「アスレティックトレーナー」の講演や指導
- ・スポーツ活動における、栄養・食事に関する専門的なサポートを担うための、高い実践能力を有する「スポーツ栄養士」の講演や指導
- ・生徒の健康管理、歯科口腔領域のスポーツ障害、スポーツ外傷の診断、治療、予防等にあたる「スポーツデンティスト」の講演や指導
- ・薬の正しい使い方の指導、薬に関する健康教育、ドーピングに関する情報提供、サプリメント等の相談にあたる「ファーマシスト」の講演や指導
- ・女性特有の月経異常等に対応し、女子部員が競技者として息長く活躍できる環境づくりを目指す「やまとなでしこプロジェクト」の講演や指導
- ・メンタルトレーニングの原理と方法、スポーツ健康心理学、発育発達学、健康体カネジメント等の研究者である「大学教授等」の講演や指導

お願い

部活動におけるスポーツ医・科学の側面からのサポートは、安全で安心な活動が期待できるだけでなく、効果的・効率的な活動により、高い活動成果が望めます。また、日常生活でのサポーターである保護者にとっても、スポーツ医・科学の知識や知恵は、欠かせないものです。日々、部活動に懸命に取り組む生徒を取り巻く多くの方にも研鑽の場を提供します。このようなスポーツ人材バンクをより良いものになりますよう、皆さま方からご声援とご協力をお願いいたします。